

1000年の歴史を持つロスキレ市へようこそ

< ビヨン・ディルロスキレ市長表敬訪問 >

ロスキレ市長：Mr. Bjon Dahl
(ビヨン・ディル)

スコール

みなさん、ロスキレ市に本当によろこい
らっしゃいました。みなさん、グラスをおと
りください。「スコール(カンパーイ)」「カ
ンパーイ」(市長さんが日本語で)

みなさん、再び、もう1度、よろこい
らっしゃいました。私はたくさんの日本の方々
をお迎えしております。みなさんのように高
齢者分野でのご興味をもった多くの日本人
がロスキレ市を訪問してまいります。

5万人から8万人の自治体へ

現在のデンマークは行政改革の真只中に
あります。今後は一つの自治体が大きくなり、
その中で私たちの職務も広範囲に涉って
おります。今まで県の管轄だったものが今後は
自治体の方におりてきます。社会的なもの、
医療面に関してなどです。

ロスキレ市は、近郊の2の自治体と統合し
まして、現在の人口5万人から8万人の人口
の市になります。デンマークの中では、この
シエランド島はコペンハーゲンに次ぐ大き
な自治体になります。

デンマークの中でも一番古い町

ロスキレ市に関して少しお話しますと、こ
の市は歴史ある市でありまして、デンマーク
の中でも一番古いと言って良いほどの町で
もあります。バイキングによって基礎がつく

られました。それを証明するように、バイキ
ング船がこの海域から出土しました。



市役所

市長と夏代さん

みなさんは、バイキング博物館でごらん
にすることができます。

また、ロスキレ市には中世の教会としては
大きな教会の大聖堂があります。大聖堂は当
時のヨーロッパでは重要な聖堂として多く
の人に知られていましたし、コペンハーゲン
が首都になる前にロスキレ市はデンマーク
の中心の都市でした。

文化都市 ロスキレ市

ロスキレ市は大学を持っている都市でもあります。ロスキレ大学には、8万人の学生が学んでいます。高等学校も整備されています。技術学校の他に3つの高等学校があり、全部で1万8千人の学生が学んでいます。

ロスキレ市の文化的なことの一つにロスキレフェスティバルの「ロックフェスティバル」が海外に知られています。1週間続く音楽祭は7万人の若者を動員しています。

ロスキレ市は商業の町でもあり、デンマークの中では1番、失業率の小さな町です。

市議会の役割

市議会は25名の議員から成り立ち、4年に1度、選出されます。現在のところ1つの大きな党が在るわけではないのでみんなが協力して市議会が成り立っています。

市役所はサービス施設です。ですから、市民のための保育、子どもの教育、高齢者の介護、看護にたずさわっています。また、自分で自分の生活を運営出来ない人のために社会的援助もおこなっています。

また、市が健全に運営されていくようにテクニカルな部分に市がサービスしています。

例えば道路、緑の地域、電力、排出物などについて市がサービスしています。また、文化面でも市がいろいろサービスしています。プール事業、博物館、美術館の事業も市役所のほうから援助金が出て運営されています。デンマークの民主主義は市民から選ばれた議員と市民との協力の事業です。

デンマークの民主主義は対話

デンマークのメンタリティは権力を行使するのではなく、出来る限り、対話を通してみんながいいというものを団結して作り上げていくという伝統があります。私の話はこれでおしまいとさせていただきますが、この

小さなスピーチで皆様にロスキレ市の印象をににあたえられれば幸いと思います。

最後に皆様のロスキレ滞在が実り多きものであることお祈りしております。ありがとうございました。



< 議場 >

中能団長

ビヨン・ディル市長さん、行政改革の真只中にある中で貴重な時間を取っていただき本当にありがとうございます。

私たちの滞在はわずか1週間ですので、デンマークの福祉施設、その他のすべてを理解するには困難だと思いますが一つでも二つでも学んで行きたいと思っています。

日本も高齢化社会と逆に少子化問題におおいに悩んでいます。今回のメンバーは高齢者福祉の仲間と保育園に働く者が参加しています。ビヨン・ディル市長さんも非常に忙しいと思いますが、チャンスがございましたら日本にも是非、是非おいでくださいませ。

今度は日本でお会いできることをたのしみにしております。この1週間、ロスキレ市にお世話になりますどうぞよろしく願います。少し質問の時間をいただきます。

Q & A

質問：市長の仕事として一番大変なことは何ですか？

市長：市民の中で大きな問題がかかえている人が援助を求めてきているとき、すべて応じことができずそういう時は心が痛みます。

質問：2つの自治体が一緒になって市議会議員は何人になりますか？

市長：31名です。

質問：市長になられて忙しくなられたと思いますが毎日、家庭にいられる時間は少なくなつたのではないかと思います。土・日は休めていますか。休暇は取れていますか？

市長：市長になって、今までと同じ家庭生活が出来ているわけではありません。非常に忙しいです。ウィークエンドにも市長が出なくてはいけないレセプションがあります。そういうときだからこそ、何週間に1度は、子どもとサマーハウスにウィークエンドに行くようにしています。夜もミーティングがあったりしますので、普通の労働条件というわけにはいきません。夏は5週間の休暇がありますが、続けてというわけにはいきませんが、例えば、一昨日は4つの結婚式をつかさどりました。日曜は青少年クラブのオープニングセレモニーが行って来ました。これでウィークエンドはつぶれました。

質問：日本でも市町村合併がされていて経済的には助かるかもしれないけれど、住民にとって細かなサービスが良くなるのではないかということが心配されています。こちらではどうですか？

市長：デンマークでも同じように市民がサービスのレベルが悪くなるのではないかと危くを持っている人もいます。市民と議員の距離が少し遠くなると考えられる人もいますが、私たちはそれを認識しているので、それはそうではないということを証明していかななくてはなりません。

質問：デンマークの高齢者福祉が世界で高水

準となった一番の要因はなんだと考えられていますか？



< 議場でレクチャーを受ける >

市長：たぶんデンマークの生活文化に要因があると思います。というのは、たとえば私の両親は、すでに亡くなってしまいましたが、私が両親が年を取ったから一緒に住もうと提案しても両親は住まないでしょうし、私も提案しません。子どもと親が共同で住まないという生活文化がある以上高齢者に誰かがケアしなくてはならない。そのことが高齢者福祉の構築に役立ったのではないかと思います。

感想

今は、近隣の市との合併問題も一息ついた時期なのでしょうか。前回お会いした時より緊張感のないやさしい表情に感じられました。前日に行われた結婚式の花が残っていた議場で「スコール！」とりんごサイダーでの乾杯、市庁舎前での記念撮影、どれも、快く受けてくださった市長さん。洋服の上着は正装ですが、スラックスはジーンズというリラックスした服装。訪問する私たちの服装も自由です。物とか形ではなく大切なものを持っているから「幸福な国」と認められるのでしょう。

(HP :ひの社会教育センター 検索)